



新宿駅西口では保険医協会・医会からの参加者150人が、署名への協力を訴えた

## 白衣の訴えに1000筆 「歯科医療の危機打開」で決起集会

危機的状況にある歯科医療の現状を打開しようと全国の歯科医師ら493人が集まり、「歯科医療の危機打開決起集会」が10月30日、東京都内で開かれた。「東京の歯医会」が集まった。(4面に詳報)

集会に先立ち、参加者は新宿駅西口と巣鴨駅前「保険でよい歯科医療を」と街頭宣伝を行い、1000筆を超える署名

# 口から見える格差と貧困

## 10・30 歯科医療の危機打開決起集会を開催

### 歯科医療の危機打開を

### 全国から493人が新宿で集会

#### 決起集会で決議

「保険でよい歯科医療」全国連絡会などをつくる

実行委員会が主催した

「口から見える格差と貧困」

10・30 歯科医療の危機

打開決起集会」が10月

30日、東京・新宿で開か

れた。全国の歯科医師や

医師、医療従事者など4

93人が参加した。集会

は「政府に対して住民本

位の震災復興に直ちに取

り組むとともに、201

2年度診療報酬改定の引

き上げをはじめ歯科医療

政策の抜本的改善を行う

ことを強く求める」など

とする決議（下段に全文

掲載）を採択した。

また、宇佐美歯科代表

は「歯科医師をはじめ、

歯科医療従事者の置かれ

た状況も悪化している

と述べた。特に、歯科診

療報酬について「前回改

定で2・09%引き上げら

れたが、改定後の影響は

全体で1・8%にとどま

る上、治療材料の高騰に

よる逆ザヤ状況、患者の

減少などが歯科医療機関

の経営を圧迫している

と述べ、2012年度改

定では診療報酬の大幅引

き上げ、保険給付の拡大

が不可欠だと強調した。



10・30 歯科医療の危機打開決起集会の模様



基調報告する宇佐美 歯科代表



各地からののぼりや、着ぐるみで通行人にアピール

### 白衣姿で街宣に150人

### 歯科署名は22万筆超

集会に先立ち、参加者は街頭宣伝活動を行った。新宿駅西口では、白衣を着た保険医協会・医



1時間余りで816筆集めた新宿駅前の署名活動

「国民皆保険、社会保障を壊す一歩改革、TPP参加の動きに反対しよう」と訴えた。東京歯科保険医協会の松島良次会長は、「きちんとした歯科集会には、日本歯科医

師会や日本歯科医学会などの医療団体や個人、26人の国会議員から賛同・祝電・メッセージが寄せられた。

会からの参加者150人が歯ブラシやガムを配布しながら「患者負担軽減、などを訴え、署名への協力を呼び掛けた。子ども連れの母親や、お年寄り、若者ら幅広い世代の人たちが署名に足を止めた。同じ時間帯に行われた単馬車での署名と合わせ1000筆超の署名が集まった。

この日集約した署名を含め、10月30日現在保団連などが進めている「歯科50万人署名」は、22万筆を超えた。「保険で良い歯科医療を」全国連絡会では12月中の署名提出へ向け、さらなる取り組みを呼びかけている。

口から見える格差と貧困。国民皆保険制度のわが国で、歯科保険医療を国民が等しく享受することができない異常な状態が進行しています。

「健康は健口からはじまる」一口の健康を維持することが、糖尿病の管理をはじめ、高血圧症や動脈硬化、誤嚥性肺炎、認知症の予防等、全身の健康に深い関わりを持っていくことが様々な研究で明らかになっています。

基本な被害をもたらした東日本大震災の歯科医療支援でも、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士等が参加し、「命を守る総合的なケア」の一環として口腔ケアが行われ、その重要性があらためて認識されました。

しかし、昨年保団連が実施した調査でも明らかのように、経済的理由で治療中断・中止が歯科受診で強くあらわれており、今日の「格差と貧困」社会のなかで、多くの患者・国民が経済的理由で歯科治療を中断・中止する状況が増えています。

さらに、この間のマスコミ報道でも「子どもたちに忍び寄り口腔崩壊」「歯医者にいけない子どもたち」むし歯急増の影に経済格差」の特集番組が組まれる等、子ども口腔健康の実態が詳細に報じられる状況が生まれています。

このように、子どもからお年よりまで経済的理由による治療中断・中止で「口腔崩壊」という深刻な事態が広がっています。

府県の11道県議会534市町村議会で採択されています（11年10月現在。前回の09年10月には24都道府県の6県議会395市町村議会）。さらに「保険で良い歯科医療を」各県連絡会も、この2年間で大阪、大分で結成され、7都県に広がっています。

府が、「社会保障・税の一体改革」の名のもとに、外来受診時定額負担や70歳から74歳の窓口での2割負担、消費税増税等を計画しており、私たちは国民に一層の負担増を強いられるこれらの施策には断じて反対です。

私たちは、政府が住民本位の震災復興に直ちに取り組みとともに、2012年度診療・介護報酬改定の引き上げをはじめ「保険で良い歯科医療」の実現をめざして、多くの国民や医療従事者と力を合わせて、その実現のため一層奮闘します。

1 安心して歯科治療が受けられるように窓口負担を大幅に軽減させよう。

2 健康保険で歯科治療が受けられるよう、保険の効く範囲を広げよう。

3 保険医の人権を無視し、患者の療養権を奪う指導、監査を抜本的に改善させよう。

4 東日本大震災の復興・復興で大切な歯科治療を再建しよう。

5 「社会保障・税一体改革」案、TPPへの参加は阻止しよう。